

# 中小企業のための 脱炭素セミナー

参加  
無料

WEB  
開催

定員  
100名  
(先着順)

～脱炭素化は止まらない!?環境対策を収益につなげる取組とは～

中小企業においても、ゼロエミッション(脱炭素、産業廃棄物の削減等の取り組み)の実現に向けた経営の推進は、社会的な責任のみならず、持続的な成長を図る上で重要度を増しています。本セミナーでは、中小企業の取組事例紹介とともに、ゼロエミッションの考え方や具体的な取組方法等をお伝えします。

東京都は、2050年に、CO<sub>2</sub>実質ゼロに貢献する**ゼロエミッション東京**を実現することを宣言しています。

## 第1部

### 経営に活かせる脱炭素の取組とは

- 知ることから始めよう!自社のエネルギーコスト削減の視点
- 今後求められるCO<sub>2</sub>排出量の計算事例
- 支援策を活用して脱炭素経営を進める方法

14:00  
～  
14:50



ゼロエミッション経営推進 相談員  
田村 健人 氏

2011年の震災を期に省エネコンサルタントとして独立。中小企業診断士、エネルギー管理士、東京都排出量取引制度技術管理者として、企業支援に携わる。省エネ推進、脱炭素推進、再生可能エネルギー導入分野および、エネルギーコスト削減による経営改善支援のスペシャリスト。

## 第2部

【Part.1 講演】 14:55～15:40

### 「町工場の2代目社長が挑む 脱炭素経営」

～2030年カーボンニュートラルを目指し新時代のものづくり企業を創造する～

- 脱炭素への取組事例紹介(各取組の費用・CO<sub>2</sub>削減量・電気代等)
- 助成金の活用事例
- 取組中の苦労と取組後の変化  
(省エネ効果、業績向上、取引先の増加、社員の意識変化等)

14:55  
～  
16:05

日崎工業株式会社 代表取締役  
三瓶 修 氏



装飾を中心としたサイン等の特注金属加工品メーカー。2007年代表取締役就任。両親が福島県出身で2011年の福島第一原発事故が再エネに取り組む原点。その後、完全脱炭素化を目指し、工場のLED化、太陽光パネル設置、省エネ型加工機の導入等の取組を実施。国内屈指の自社加工技術と自身の趣味である一人旅を活かして社会貢献につながる製品づくりに奮闘中。様々な取組が評価され、脱炭素チャレンジカップ2023「環境大臣賞金賞」等、受賞多数。

【Part.2 トークセッション】 15:40～16:05

現場の声を交えて、脱炭素への取組の“今”をお話いただけます。

日崎工業株式会社 製作部・アウトドア事業部 部長  
齋藤 一也 氏

第3部  
16:05  
～16:15

本事業(脱炭素に向けた経営支援)と公社助成金の紹介



オンラインで  
開催します

日時

令和5年 **6月29日** 木  
14:00～16:15

対象

都内中小企業の**経営者、従業員の方**  
※大企業及びみなし大企業の方のお申し込みはご遠慮ください。

お申し込みは  
公社HPから



<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2306/0011.html>